

血糖コントロール及び糖尿病教育入院を受けられる患者様へ

- ・入院期間は変更があることもあります。詳細につきましては、入院された後、看護師より説明させていただきます
- ・糖尿病は完全に治る病気ではありません。しかし、正しい知識を身に付け、退院後も良好な血糖コントロールを維持する事で、合併症の進行や発症を防ぎ、健康な人と変わらない生活を送る事ができます。今回の入院で、どのようにすれば上手く糖尿病と付きあっていけるのかを、医師・看護師・管理栄養士・薬剤師・検査技師と一緒に学んでいきましょう

経過	1～3日目	4～11日目	12日目～（退院日）	
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・入院の目的、検査・治療の必要性が理解できる ・血糖コントロールの意義がわかる 	<ul style="list-style-type: none"> ・血糖値が改善し、目標内でコントロールできる ・食事療法について理解できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・退院後の生活について理解できる ・インスリン注射・内服が確実にできる 	
検査	血糖測定を1日4回部屋で行います 毎日体重測定を昼食前に 行います  蓄尿を始めます 間違えて捨ててしまった場合は看護師に お伝えください	採血、検尿、検便、蓄尿検査、合併症の検査を適宜行います。検査前日に検査の内容をお知らせします 検査項目：心電図、レントゲン、ABI、CVR-R、腹部エコー、頸動脈エコー、便潜血検査、CTなど ※ 状態に合わせて検査予定が入ります。検査によっては食事が食べられないこともあります。 また、上記検査を全て実施するとは限りません。上記以外の検査を実施することもあります 		 退院
治療	糖尿病の治療の基本は食事療法です	糖尿病のお食事は健康食です。実際に食べてみて、健康的な食事を実感してください 食事の内容と血糖値の影響についても考えてください 		
	血糖値を測定し、必要に応じてインスリン注射の練習を始めます。看護師と一緒に確認しながら行います 内服薬や注射の単位数に変更がある場合は、適宜主治医・看護師から説明します 		今回、自己注射を開始した 方には血糖測定器を貸し出 します	
	検査結果を踏まえ、医師から運動療法の指示が出ます。指示前は散歩程度の 運動をしてください	運動強度については、医師の指示後に看護師が説明します。歩数計を貸出しますので、 退院時にご返却ください。運動靴など履きなれた靴の準備をお願いします 		
説明・学習	看護師が、これまでにかかった病気、飲んでいる薬、運動習慣などについて伺います 栄養士から入院前の食生活についての聞き取りがあります 薬剤師より適宜、糖尿病の治療薬について説明があります 	医師から検査結果についての説明があります 栄養士から退院前に個別栄養指導があります （ 月 日 時 分）	看護師から退院後の日常生 活の注意点について説明し ます	次回外来受診日をお伝えし ます 入院費用の詳細は事務にお 尋ねください
	医師・看護師・管理栄養士が糖尿病教室をデイルームで行っています。参加してください <水・木曜日13:30～> 適宜、看護師から糖尿病についての個別指導を実施します 	糖尿病療養確認用紙を実施してください	糖尿病療養確認用紙を返却します 退院後の食生活・運動についての目標を看護師と一緒に考 えましょう	
	毎週 火曜日 の15時ごろから部長回診があります。病室でお待ちください 不明な点や困ったことがありましたら、看護師にお尋ねください 			
清潔	平日のみシャワーができます 			
活動	氏名確認のためのリストバンドをつけていただきます。院内でお過ごしください 外出や外泊の際は医師の許可と届出が必要です			
食事	（ ）kcalの食事になります。食事内容が変更になる場合は、主治 医・看護師から説明します ※ 食事療法の基本は規則正しく3食バランスよく摂取することです 病院食以外は血糖コントロールを乱し、治療の妨げにもなりますので、食べ 物の持込は禁止させていただきます	糖尿病食の食事内容・献立表をデイルームに張り出していますので退院後の食生活の参考にしてください		